

## 中央区地域福祉アクションプラン

# 中央区あなたも私もみんなが主役

中央区アクションプランは、安全ネットの一層の充実を図るため、人権尊重、住民主体、利用者本位、社会的援護を要する人々への支援という基本的考え方のもと、「誰もが住み慣れた地域で安全・安心に暮らせるよう、共に生き相互に支え合う地域福祉の充実したまちの実現」を目標にして、次の4つの事業の方向性に沿って取り組んでいます。

- (1) 交流の場や機会づくり
- (2) 情報提供や相談のしくみづくり
- (3) 地域で支えるしくみづくり
- (4) 区民活動支援のしくみづくり

平成20年度以降は、プランの柱を大きく次の3点に絞って取り組んでいます。

- 1 地域における取組みを中心としよう
- 2 地域支援システムとの連携を図ろう
- 3 地域福祉活動の担い手同士の、出会いの場を作ろう

## 平成21年度 取組み報告

### 障がいのある人への理解の機会づくり

「HANDSちゅうおう」を中心に、障がいのある人への理解の機会づくりの事業に取り組みました。「HANDSちゅうおう」は、中央区地域福祉アクションプランのなかで、「参加者の私たちでできることから課題解決のために活動を始めてみよう」ということで生まれました。障がいのある人の支援に取り組んでいる区内の施設、関係団体、グループ、個人等が参加しています。

「HANDSちゅうおう」では今年度、障害のある人への理解の機会づくりとして、紙芝居作成に取り組んでいます。また、地域との交流を考えていこうと、東成区民ホールで9月26日に行なわれた「富山型デイサービス“このゆびと一まれ”」の講演会に参加しました。

#### ◎地域の行事に参加

平成21年10月4日(日)

「空堀・桃谷ふれ愛まつり」でバザーを出店。

平成21年10月25日(日)

「島之内ふれ愛フリーマーケット」でバザーを出店し、みたらし団子も販売しました。



## 支え合いのマップづくり

昨年度、住民流福祉総合研究所の木原孝久所長を講師として“住民がご近所でどのようにふれあい、助け合っているのか？ 要援護者はどのように生活を行なっているのか？”を1つの地図に集約することにより具体化し、実態と地域の課題や問題点を把握していくノウハウを学びました。

今年11月13日には、集英地域で支え合いのマップづくりについての学習会を行ないました。



## 地域における子育て支援

実行委員会で話し合いながら、子育てサロン等を通じた町会等地域団体と子育て層の方々の交流を進めています。実行委員会において、それぞれの地域のサロン、活動を通じて、「地域住民への情報提供・周知について」「活動の継続のために必要なこと（ボランティアの育成や資金作りをどうしているか）」「活動していくなかで困ったこと」などの情報交換などを行なっています。

また、平成18年度に作成した中央区子育て応援マップ【てくてくナビ】※の改訂作業に毎年取り組んでおり、各地域に住む「子育て情報の集約化事業」実行委員の生の情報を基に、平成22年3月末に改訂版を発行しました。



※【てくてくナビ】は、「子育ては大変じゃないよ！楽しいよ」と子育てに役立つ情報をひとつにまとめて子育て中の方々に発信することを目的として作成されました。区保健福祉センター、区役所、ふれあいセンターもも、子ども・子育てプラザ、各地域会館の窓口に設置しています。なお3か月児健康診査時にもお渡ししています。

## 誰もが身近に情報が得られる地域福祉協力事業者づくり

平成18年度から、高齢者世帯や町会未加入のマンション世帯へのよりきめ細かい福祉情報の提供をめざして、東・南医師会、東・南歯科医師会、東・南薬剤師会で実行委員会を立ち上げ、「高齢者の知りたい情報の問い合わせ先」のポスターを作成し、区内の診療所・店内に掲示してきました。

平成 21 年度は、さらに情報提供の場を広げる取組みとして 8 月 22 日にシティタワー大阪で行なわれた「元気に毎日を過ごすための学習会」において“相談窓口をわかりやすくまとめたポスター”として紹介させていただき、マンション内にも貼出していただけることになりました。

## 地域・安全・見守りネットワークづくり

高齢者の見守り等をめざした地域のネットワーク作りや、地域の催しでの講習会の開催などに取り組みました。

平成 21 年 9 月 29 日 中大江地域でふれあい食事会を開催

11 月 27 日 芦池地域でふれあい食事会を開催

12 月 6 日 東平地域の防災訓練に参加

## アクションプラン中間評価の取組み

平成 21 年 11 月 17 日に開催されたアクションプラン推進委員会において、5 年計画の最終年度である来年度に向けて一層のプラン推進を図ることをめざして、互いに支え合いつながりあう福祉のまちづくり・人づくりの輪を拡げ具体的な事業をすすめてきたプランの実施状況を把握し、プランに関わっているメンバーの思い・行動を集約するため、アクションプランの中間評価に取り組みました。平成 21 年度がアクションプラン推進 4 年目であるため、最終評価ではなく、今回の評価が今後の推進に生きてくるような「プレ評価」となりました。

中間評価の方法は、現在までに主に実行委員会で取り組まれた事業について、プラン策定・推進に関わっているメンバーの皆さんへのアンケートと決まり、12 月から実施し平成 22 年 2 月 13 日に開催した「地域福祉フォーラム」等で報告をさせていただきました。

## 地域福祉フォーラムの開催

誰もが自分らしく、安心して暮らしていけるまちの実現をめざして、子育て、高齢、障がいのある人への支援、企業との交流など参加者が関わる分野や世代を越えた福祉活動をお互いに紹介し合い、つながりをつくる“きっかけの場”として、実行委員会を立ち上げ、開催しました。

日時：平成 22 年 2 月 13 日（土） 午後 1 時～4 時

会場：中央区民センター区民ホール

アドバイザー：関西学院大学人間福祉学部社会福祉学科助教 高杉公人さん

参加者：区民（主にアクションプラン参画者）、ボランティア 95 名

- 【内容】 1 アクションプラン参加メンバーによる取組み紹介
- ☆障がいのある人への理解の機会づくり (HANDS ちゅうおう)
  - ☆子育て支援の取組み (地域における子育て支援実行委員会)
  - ☆食生活改善推進員協議会による食育
  - ☆地域で支え合うマップづくり (桃園地域)
  - ☆企業と住民との交流 (中央区フィランソロピー懇談会)
- 2 コーヒーを飲みながら、みんなで話そう！
- 3 アドバイザーからのメッセージ
- 4 パネル展示と交流

パネルは、アクションプラン取組み報告をしていただく各事業のほか、ネットワーク委員会、地域（集英、中大江、渥美）、「防災の取組み」「街づくりの取組み」も展示。 ネットワーク委員会のブースでは、ふれあい喫茶コーナーを設置しコーヒーをお飲みいただきました。



## アクションプランの広報

○概要版の配布、説明、パネル展示等を通じて取組みをPRしました。

「中央区民まつり」（平成21年10月18日、難波宮跡公園で開催）

中央区社会福祉協議会・中央区民生委員協議会のブースで概要版の配布

「中央区社協フェスタ」（平成21年12月13日、ふれあいセンターももで開催）

概要版の配布とパネル展示

○「区社協だより」（年2回発行）にアクションプラン情報を掲載しました。

平成21年度は「区社協だより」を平成21年7月・11月に各55,000部発行し、新聞折込および関係機関に配布・設置。